

令和４年度 応援・コーチング・審判等について

※「令和４年度群馬県高体連テニス大会諸規定」及び「群馬県高体連の大会参加の注意事項（生徒配布用）」に記載されております。

I 応援について

” コロナ禍の現状では、個人戦・団体戦ともに拍手のみです”

通常の規定

1 応援全般について

- ①応援は、あくまでも味方選手の対しての応援です。
- ②相手選手のミス（例えばダブルフォルトや簡単なミスショット等）に対しての拍手等の応援はやめて下さい。

2 個人戦の応援

拍手のみ。声を出しての応援は禁止です。

3 団体戦の応援 ～全国高体連テニス部の規定に基づく～

- ①歌を歌うことや何度も連呼する応援は、練習の時のみ認めます。
- ② ①以外の場合でのリズムのある応援は禁止です。
- ③ポイント間やコートチェンジ時には、連呼は１回まで認めます。
例えば 「〇〇ばんかーい！ ばんかーい！」
「一本せんこーう！ せんこーう！」
- ④組織的な応援は練習時までとし、できるだけ個人的な応援をお願いします。
- ⑤ 2面以上の展開時に、複数コートの応援を同時にすることはできません。
(自分の応援している隣のコートの応援はしないで下さい。)

※4 保護者の応援について

上記の規定への協力を依頼する。

保護者の皆さん、ご協力をよろしくお願いします。

II 1 s t サーブと 2 n d サーブの連続性について

- ・連続プレーをお願いします。
- ・相手に対する威嚇や中傷・故意に間をとるなどの行為は禁止します。
- ・1 s t サーブと 2 n d サーブの間に応援や拍手をすることはできません。

Ⅲ 個人戦について

(1) 選手にアドバイスやコーチングを行うことはできません。

(2) 個人戦本戦は、2人審判制（主審・副審）を採用します。

（予選でもできるだけ2人制をお願いします。）

(3) 個人戦の本戦で、同日に単復の試合がある時に、選手が単複両方に出場する場合には、審判要員の生徒を連れてきて下さい。

理由 シングルス終了後（勝ち残った後や負けた後）にすぐにダブルスに入るため、この時に選手でない審判要員の生徒に（敗者）審判をお願いしたいと思います。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

(4) 各大会の最終日は自校の選手が関係しない試合の審判をします。必ず選手1名につき1人の審判要員の生徒を連れてきて下さい。

※現状では、すべての試合をセルフジャッジで行う予定です。

そのため(2)～(4)の規定を採用しません。

Ⅳ 団体戦について

(1) ベンチコーチ（監督または登録された選手）について

① 試合中は、コートチェンジ時に選手にアドバイスする時以外は、ベンチに座っていて下さい。コートの後ろやベンチ前に立っていることはできません。

② タイブレーク中のコートチェンジ時に、アドバイスはできません。（給水のみ可）

③ 2面以上の展開時に、同時に複数コートの選手への指示・応援はできません。

(2) 団体戦の審判について

① 初戦を除き、敗者審判とします。初戦は対戦校で出し合ってもらいます。

② 2回戦以降の試合については、自校に勝った相手校の次の対戦の審判を行います。必ず団体戦の登録選手が行ってください。

③ 決勝リーグは、自校が関係しない対戦の審判を行います。各学校とも本戦選手または同等な実力を持つ生徒でお願いします。

※現状では、すべての試合をセルフジャッジで行う予定です。

そのため(2) ①～③の規定を採用しません。

令和4年 2月25日

群馬県高体連テニス専門部